

研究室 からの メッセージ

114

後列左から 佐久間, 古田, 柳澤
前列左から 名知, 青山, 杉山, 原沢

Data(2014 年 5 月現在)

所在地: 〒463-8502 愛知県名古屋守山区大字上志段味字東谷

スタッフ: 佐久間清美(教授), 柳澤理子(教授), 古田加代子(准教授), 原沢優子(講師), 青山京子(助教), 杉山希美(助教), 名知咲子(実習指導員)

URL <http://www.aichi-pu.ac.jp/>



愛知県立大学看護学部看護学科 地域・在宅看護学領域

History and Now

どのような機関なのでしょう？

本学は、2009 年 4 月に愛知県立看護大学と愛知県立大学を統合し、「豊かな人間性と高い知性を備え、かつ、国際性、創造性および実践力に富む有為な人材を育成する」ことをめざした新しい愛知県立大学としてスタートしました。現在は看護学部のある守山キャンパスと長久手キャンパスを合わせた 5 学部 10 学科と、大学院 4 研究科で構成されています。

両大学の歴史は古く、愛知県立大学は 1947 年の愛知県女子専門学校、愛知県立看護大学は 1968 年の愛知県立看護短期大学にまで遡ることができます。

Education

どのような教育をしていますか？

看護学部は、21 世紀の国際社会、少子高齢化において活躍する優秀な看護専門職を育成することをめざし、科学的・理論的・倫理的に判断し看護するための知識と技術を有し、豊かな心で人々の健康を支援できるよう、講義・演習・臨地実習を 1 年次から行っています。

2013 年度入学生から保健師教育が選択制となり、保健師に必須の PDCA サイクルの展開と評価、組織的な課題解決能力、健康危機管理能力、社会資源のシステム化と施策化能力、専門的な自律と継続的な能力向上をめざした教育を開始しました。

Research

どのような研究をしていますか？

看護大学時代は地域看護学領域として毎年テーマを決めて全員で研究に取り組んできました。総合大学になってからは、教員個人の背景や実務経験および大学での教育経験、地域の支援活動や協働の経験などから、それぞれがテーマを決めて取り組んでいます。研究テーマは「保健師活動における力量形成」「住民の受療行動・保健行動とその関連因子」「高齢者の介護予防」「高齢の配偶者介護者を対象とした夫婦関係バランスと介護態度との関連」「公衆衛生看護の支援技術」「母子保健」などです。

Collaboration

保健活動の現場とのつながりは？

地域の保健活動とは、国および県・県保健所主催の保健師研修会や事例検討会の講師、およびグループワークのファシリテーターや助言者として関わっています。また、県および名古屋市の保健師人材育成ガイドライン評価委員会や作成検討委員会などの委員として、さらに市町村の健康施策等推進協議会や地域保健対策協議会の構成委員として、保健活動につながる支援を行っています。地域・在宅看護学領域としては、新任期保健師を主な対象として年 2 回(6 月と 10 月)、愛知地域保健セミナーを開催しています。

ひとこと

本学の保健師教育の充実強化は、2008 年 8 月に準備を開始した 2009 年 3 月の愛知県立看護大学教授会後の講演会に遡ります。2012 年 4 月入学生から公衆衛生看護学コースを開始し、教員自身の公衆衛生看護実践力はこれまで以上に求められています。名古屋最高峰(標高 198 m)の東谷山を背に、高い公衆衛生マインドをもった 7 名の教員の多様性を活かしながら大学院教育につなげていきたいと考えています。……佐久間

あなたの研究室を紹介してください！ 保健師ジャーナルでは、このページに登場してくださる研究室(保健師教育に関わる講座・分野・領域)を募集中です。研究室での保健師教育の特色や、研究活動、現場とのつながりを紹介してください。

応募方法 ●電話, FAX, E-mail のいずれかにて編集室までご連絡ください。掲載分には医学書院特製図書カードを進呈いたします。

連絡先 ●医学書院「保健師ジャーナル」編集室 ☎ 03-3817-5774 FAX 03-5804-0485 ✉ hokenshi@igaku-shoin.co.jp